

## 2019(平成31)年度 駒澤大学在外研究員(国外)成果一覧

### 1. 国外4名(長期 4名)

	所属	職名	氏名	研究成果(一部抜粋)	備考
1	仏教学部	准教授	藤井 淳	標題『大乘起信論』における「本覚」「始覚」の成立について－ 「従本已来」という表現に注目して－ 「花野充道博士 古稀記念論文集」 (2020年10月刊行 260-894頁)	
2	文学部	准教授	深澤 弘樹	標題「メルボルンにおける日本語放送の現在－送り手聞き取り調 査から」 「駒澤社会学研究」(2020年3月発行/54号 1-30頁)	
3	経済学部	教授	番場 博之	1年延長	
4	GMS学部	教授	朴 正洙	9月出発につき次年度分に掲載	

### 2. 自費国外1名(長期1名)

1	経済学部	教授	水野 祥子	<b>【図書】</b> タイトル「エコロジーの世紀と植民地科学者」 (名古屋大学出版会)(2020年発行 264頁)	<b>【学会発表】</b> 発表標題「'Eco-Development': Colonial Scientists in Africa and International Technical Assistance after the Second World War」 学会「Imperial and World History Seminar」(国際学会) (2020年)	
---	------	----	-------	--	---	--